

「学び」イベント情報 募集中!!

研究者の皆様が市民へ向けに行なっている公開講座やシンポジウム等の情報提供をお待ちしております! 掲載料は無料です。



6 JUN 東北大学サイエンスカフェ 第129回：心の働きの多様性を科学する ～目から脳の働きを探る試み～ **6月24日(金)** 18:00▶19:45
講師 虫明 元 (東北大学大学院医学研究科教授) 無料 申込不要
場所 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 2階会議室
主催者 東北大学 問合せ TEL 022-217-5132
URL http://cafe.tohoku.ac.jp/

7 JUL 第83回小池光短歌講座2016 **7月2日(土)** 13:30▶15:40
講師 小池 光 (仙台文学館館長) 有料 要申込
場所 仙台文学館 定員 90名
主催者 仙台文学館 問合せ TEL 022-271-3020
URL http://www.sendai-lit.jp/

東北大学サイエンスカフェ 第130回：取説「カガクブッシュ」～正しく知ろう化学物質～ **7月6日(水)** 18:00▶19:45
講師 寺田 眞浩 (東北大学大学院理学研究科教授) 無料 申込不要
場所 せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア
主催者 東北大学 問合せ TEL 022-217-5132
URL http://cafe.tohoku.ac.jp/

【仙台・江戸学】第10期「仙台藩の支城 一城・要害・所・在所」 **7月11日(月)** 13:30▶15:00
講師 太田 秀春 (鹿児島国際大学国際文化学部教授) 有料 要申込
場所 大崎八幡宮 祭儀棟 定員 100名
主催者 国宝大崎八幡宮 仙台・江戸学 実行委員会 問合せ TEL 022-234-3606
URL http://www.oosaki-hachiman.or.jp/edogaku/

東北大学リベラルアーツサロン 第42回：動物と倫理学 **7月15日(金)** 18:00▶19:45
講師 村山 達也 (東北大学大学院文学研究科准教授) 無料 申込不要
場所 せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア
主催者 東北大学 問合せ TEL 022-217-5132
URL http://cafe.tohoku.ac.jp/

みやぎ県民大学 大学開放講座「女性たちよ! ～第7シリーズ〈女性と健康・からだ編〉～」(全4回) **6月7月指定土曜日** 13:00▶14:30
講師 齋藤 淑子 (宮城学院女子大学教授) 他 無料 要申込
場所 宮城学院女子大学
主催者 宮城学院女子大学生涯学習センター 問合せ TEL 022-279-4341
URL http://www.mgu.ac.jp/

『源氏物語』を読む(全20回) **毎週金曜日** 13:00▶14:30
講師 菊地 仁 (山形大学名誉教授) 有料 要申込
場所 宮城学院女子大学
主催者 宮城学院女子大学生涯学習センター 問合せ TEL 022-279-4341
URL http://www.mgu.ac.jp/

『徒然草』の「おもしろさ」を読む ～兼好法師との対話～(全10回) **指定水曜日** 14:40▶16:10
講師 鈴木 則郎 (東北大学名誉教授) 有料 要申込
場所 宮城学院女子大学
主催者 宮城学院女子大学生涯学習センター 問合せ TEL 022-279-4341
URL http://www.mgu.ac.jp/

江戸時代の古文書を読む(全12回) **指定木曜日** 13:00▶14:30
講師 菊池 勇夫 (宮城学院女子大学教授) 有料 要申込
場所 宮城学院女子大学
主催者 宮城学院女子大学生涯学習センター 問合せ TEL 022-279-4341
URL http://www.mgu.ac.jp/

オムニバス講座「大人のための童話学」(全8回) **指定土曜日** 14:40▶16:10
講師 大島 衣 (宮城学院女子大学名誉教授) 他 有料 要申込
場所 宮城学院女子大学
主催者 宮城学院女子大学生涯学習センター 問合せ TEL 022-279-4341
URL http://www.mgu.ac.jp/

※登壇者(講師、演者、担当者)については敬称略

第33回

名著への旅



『まなざしの地獄 尽きなく生きることの社会学』

見田宗介 著
河出書房新社
(2008年11月10日 初版発行)

「社会学をやっている」と言うと、「社会学って何をやるんですか?」と毎回問われる。一言でいえば「できごとを他者や社会との関係から考える学問」だろうか。本書は社会学のお手本とも言い得る名著である。

本書の対象は1968年から1969年にかけておこった連続ピストル射殺事件の犯人N・Nである。N・Nは当時19歳であった。この少年は、「金の卵」として青森から上京したものの、社会構造や都市での他者からの「まなざし」により絡め取られ、事件を起こすにいたる。その背景を社会的に分析している。

見田によれば、人間は諸社会関係の総体であるが、それゆえ社会関係同士が分裂すれば自己も切り裂かれる。地方と都市、過去と現在それぞれの社会関係に翻弄されたN・Nは、その典型である。

文章自体は平易であるため決して読みにくい書籍ではなく、初学者にもおすすめである。なお初出は『展望』1973年5月号である。(寺)

Web版もあります

今までの「まなびのめ」テーマ一覧

これまで取り上げた「まなびのめ」テーマの一部をご紹介します。各バックナンバー記事は、Web版にてご覧ください!

| | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 第11号「都市×デザイン」 | 第19号「シリーズ「東日本大震災」[2] 一大震災に迫る」 | 第26号「芸術に学ぶ」 |
| 第12号「給食」 | 第20号「未来」 | 第27号「シリーズ「東日本大震災」[4] 一防災」 |
| 第13号「平和」 | 第21号「観」 | 第28号「土壌」 |
| 第14号「芸術」 | 第22号「女性のチカラ」 | 第29号「北欧に学ぶ」 |
| 第15号「伝統に学ぶ」 | 第23号「シリーズ「東日本大震災」[3] 一復興・再生」 | 第30号「装い」 |
| 第16号「生きものに学ぶ」 | 第24号「統計に学ぶ」 | 第31号「シリーズ「東日本大震災」[5] 一伝える・遺す」 |
| 第17号「ことばに学ぶ」 | 第25号「歴史に学ぶ」 | |
| 第18号「シリーズ「東日本大震災」[1] 一心に寄り添う」 | | |

ぜひWeb版もご覧ください

まなびのめ 検索 http://www.manabinome.com/



学びの庭におじゃまします

次号テーマ：「豆」

2016年7月5日発行予定

「氣」になる「氣」…当社は言葉を組版する職業として、漢字の本来の成り立ちである「本字」を大切にしたいという思いがあり、社名に使われる本字の「氣」を使用することでその思いを表しています。

〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8番45号 笹氣出版印刷株式会社内「まなびのめ」編集部
FAX 022-288-5551
TEL 022-288-5555 (FAXは24時間受付 電話受付時間 10:00~16:00 土・日・祝日除く)
✉ manabinome@sasappa.co.jp

学術の世界と市民をつなぐ情報誌「まなびのめ」第32号/発行日2016年4月5日 企画・編集 笹氣出版印刷株式会社「まなびのめ」編集部/発行 笹氣出版印刷株式会社

「まなびのめ」編集部 川又進 佐藤暁 齋藤麻実 三上志穂 小嶋理恵子
オブザーバー: 笹氣義幸 只野俊裕 寺田征也(明星大学)/協力: 株式会社市瀬 有限会社阿部正志製本

©笹氣出版印刷株式会社 無断で複写、複製、転載することを禁じます。
この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮商品です。用紙は責任をもって管理された森林から作られたFSC®認証紙を使用し、インキは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

ご自由にお持ち帰りください。

TAKE FREE 無料

図書カード懸賞付
クイズあります
詳しくは中面へ

学術の世界と市民をつなぐ情報誌

まなびのめ

季刊誌 2016.4 第32号

学びの庭におじゃまします

主権

政治について話すことも主権の行使です



東北大学大学院 法学研究科 教授 (憲法学)

糠塚 康江 先生

主権者教育から見えてくる日本の問題



宮城教育大学 教育学部 教授 (社会科教育学・カリキュラム論)

吉田 剛 先生

- これからの主な「学び」イベント 39件 掲載!
- 「学び」イベント に行ってきました
- 名著への旅 『まなざしの地獄 尽きなく生きることの社会学』 (見田宗介)
- Voice Park

Web版 随時更新中! まなびのめ 検索 http://www.manabinome.com/



発行 / 笹氣出版印刷株式会社

これからの主な

「学び」イベント

有料 無料 要申込 申込不要

▲このマークはイベント参加についての有料・無料または事前申込の有無について記しています。

ここに掲載する情報は、各研究・教育機関や施設が公開している情報を基に掲載していますので、当社の責任で開催を保証するものではありません。日時、内容等に変更がある可能性がありますので、詳しくは各関係先へご確認ください。

有料・要申込の場合の料金や申込方法など詳細は **Web版**に掲載しております。ぜひご覧ください。

定期開催

トワイライトサロン 「天文台長土佐誠の宇宙が身近になる話」 **毎週土曜日** 16:50▶17:30
講師 土佐 誠 (仙台市天文台長) 他 無料 申込不要
場所 仙台市天文台 オープンスペース
主催者 仙台市天文台 問合せ TEL 022-391-1300
URL http://www.sendai-astro.jp/

4 APR

第29回市民型講座「急性心筋梗塞の発症メカニズムについて」 **4月12日(水)** 18:30▶
講師 堀内 久徳 (東北大学加齢医学研究所基礎加齢研究分野教授) 無料 申込不要
場所 新仙台ビル5階会議室 (七十七銀行芭蕉の辻店ビル)
主催者 特定非営利活動法人科学協力学際センター 問合せ TEL 022-721-7555
URL http://www.ccis.tohoku.org/

仙台宝庫~来て! 見て! 遺そう! たからもの~ **4月13日(水)~5月29日(日)** 9:00▶16:30
場所 福島美術館
主催者 社会福祉法人共生福祉会 福島美術館 問合せ TEL 022-266-1535
URL http://www.fukushima-museum.jp/

企画展 「仙台の遺跡 ⑤ 地下鉄沿線の遺跡」 **4月15日(金)~6月19日(日)** 9:00▶16:45
場所 地底の森ミュージアム 企画展示室 (入館は16:15まで)
主催者 地底の森ミュージアム 問合せ TEL 022-246-9153
URL http://www.city.sendai.jp/kyouiku/chiteinomori/

市民公開講座 No.336 酸化ストレスを細胞レベルで計測する **4月15日(金)** 18:00▶19:30
講師 葛西 重信 (東北工業大学工学部知能エレクトロニクス学科教授) 無料 申込不要
場所 東北工業大学一番町ロビー 2階ホール 定員 120名
主催者 東北工業大学 問合せ TEL 022-723-0538
URL http://www.tohtech.ac.jp/

企画展「大白隠展一現代によるみが見え、下化衆生の精神」 **4月16日(土)~6月26日(日)** 9:30▶17:00
場所 東北歴史博物館1階特別展示室
主催者 大白隠展実行委員会 問合せ TEL 022-368-0106
URL http://www.thm.pref.miyagi.jp/

「大白隠展」記念講演会 「現代によるみが見え、下化衆生の精神」 **4月16日(土)** 13:30▶15:00
講師 芳澤 勝弘 (花園大学国際禅学研究所顧問) 無料 申込不要
場所 東北歴史博物館3階講堂
主催者 大白隠展実行委員会 問合せ TEL 022-368-0106
URL http://www.thm.pref.miyagi.jp/

無料市民講座~がんと心の関係~ **4月16日(土)** 18:00▶20:00
講師 安住 友紀子 (NPO法人サイモン・療法協会東北支部長・サイモン療法認定スーパーバイザー) 無料 要申込
場所 エルソーラ仙台 大研修室 定員 50名
主催者 NPO法人サイモン療法協会 問合せ TEL 050-3314-0003
URL http://simontonjapan.com/

テーマ別介護講座『高齢期のうつ病』 **4月21日(木)** 13:30▶15:30
講師 浅野 弘毅 (東北福祉大学せんだんホスピタル病院長) 無料 要申込
場所 仙台市シルバーセンター6階 第2研修室 定員 60名
主催者 (公財) 仙台市健康福祉事業団 介護研修室 問合せ TEL 022-215-3711
URL http://www.senkenhuku.com/

※登壇者(講師、演者、担当者)については敬称略

Web版はより多くの情報を随時更新しています。

まなびのめ 検索

http://www.manabinome.com/

| | | |
|------------|--|----------------------|
| 4 APR | 「国立カイロ博物館所蔵 黄金のファラオと大ピラミッド展」仙台展 <p>4月22日(金)～6月26日(日)</p> 9:00▶16:45 | 有料 申込不要 |
| 場 所 | 仙台市博物館 | (入館は 16:15 まで) |
| 主催者 | 「黄金のファラオと大ピラミッド展」仙台展実行委員会 | 問合せ TEL 022-225-3074 |
| URL | http://www.tbc-sendai.co.jp/tc_event/special/pyramids2016/ | |

| | | | |
|--|---------------------------|----------------------|---------|
| 東北大学サイエンスカフェ 第127回：触覚を伝える インタフェース ～触れる・体感する未来の情報通信～ | 4月22日(金) | 18:00▶19:45 | 無料 申込不要 |
| 講 師 昆陽 雅司 (東北大学大学院情報科学研究科准教授) | | | |
| 場 所 | せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア | | |
| 主催者 | 東北大学 | 問合せ TEL 022-217-5132 | |
| URL | http://cafe.tohoku.ac.jp/ | | |

| | | | |
|-----------------------|--------------------------------|----------------------|---------|
| 第1回館長講座「縄文時代」 | 4月23日(土) | 13:30▶15:00 | 無料 申込不要 |
| 講 師 鷹野 光行 (東北歴史博物館館長) | | | |
| 場 所 | 東北歴史博物館3階講堂 | | |
| 主催者 | 東北歴史博物館 | 問合せ TEL 022-368-0106 | |
| URL | http://www.thm.pref.miyagi.jp/ | | |

| | | | |
|-------------------------------|-----------------------------|----------------------|---------|
| アースデー講演会「エルニーニョと日本の天候」 | 4月23日(土) | 14:00▶15:30 | 無料 申込不要 |
| 講 師 花輪 公雄 (東北大学・地球物理学専攻教授) | | | |
| 場 所 | 仙台市天文台 加藤・小坂ホール | 定 員 100名(中学生以上) | |
| 主催者 | 仙台市天文台 | 問合せ TEL 022-391-1300 | |
| URL | http://www.sendai-astro.jp/ | | |

| | | | |
|---------------------|--|----------------------|---------|
| 企画展「水と人の暮らし」 | 4月29日(金)～6月19日(日) | 9:00▶16:45 | 有料 申込不要 |
| 場 所 | 仙台市歴史民俗資料館 | (入館は 16:15 まで) | |
| 主催者 | 仙台市歴史民俗資料館 | 問合せ TEL 022-295-3956 | |
| URL | http://www.city.sendai.jp/kyouiku/rekimin/ | | |

| | | | |
|---|---------------------------|----------------------|---------|
| 市民公開講座 No.337 失敗から学ぶ人間の認知：脳科学の知見から | 5月13日(金) | 18:00▶19:30 | 無料 申込不要 |
| 講 師 三浦 直樹 (東北工業大学工学部情報通信工学科 准教授) | | | |
| 場 所 | 東北工業大学一番町ロビー 2階ホール | 定 員 120名 | |
| 主催者 | 東北工業大学 | 問合せ TEL 022-723-0538 | |
| URL | http://www.tohtech.ac.jp/ | | |

| | | | |
|--|----------------------------|----------------------|---------|
| 東北大学リベラルアーツサロン 第40回：地球の成り立ちと地球環境問題に関する学際的検討 | 5月13日(金) | 18:00▶19:45 | 無料 申込不要 |
| 講 師 島田 明夫 (東北大学大学院法学研究科教授) | | | |
| 場 所 | 東北大学片平キャンパス 片平北門会館 2F エスパス | | |
| 主催者 | 東北大学 | 問合せ TEL 022-217-5132 | |
| URL | http://cafe.tohoku.ac.jp/ | | |

| | | | |
|--|--------------------------------------|----------------------|---------|
| まちなか美術講座「戦争のルネサンスー(アンギアリーの戦い)の時代」(レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアリーの戦い」展に関連) | 5月14日(土) | 13:30▶15:00 | 無料 申込不要 |
| 講 師 小椋山 祐幹 (宮城県美術館学芸員) | | | |
| 場 所 | 東北工業大学一番町ロビー 2階ホール | 定 員 120名 | |
| 主催者 | 宮城県美術館×東北工業大学 | 問合せ TEL 022-221-2111 | |
| URL | http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/ | | |

| | | | |
|--------------------------|--|----------------------|---------|
| 企画展関連講座「川と人々の暮らし」 | 5月14日(土) | 13:30▶15:00 | 有料 申込不要 |
| 場 所 | 仙台市歴史民俗資料館 | | |
| 主催者 | 仙台市歴史民俗資料館 | 問合せ TEL 022-295-3956 | |
| URL | http://www.city.sendai.jp/kyouiku/rekimin/ | | |

| | | | |
|--|---------------------------|----------------------|---------|
| 市民公開講座 No.338 BIM (建築情報モデル)と火災避難シミュレーションの連携 | 5月20日(金) | 18:00▶19:30 | 無料 申込不要 |
| 講 師 許 雷 (東北工業大学工学部建築学科准教授) | | | |
| 場 所 | 東北工業大学一番町ロビー 2階ホール | 定 員 120名 | |
| 主催者 | 東北工業大学 | 問合せ TEL 022-723-0538 | |
| URL | http://www.tohtech.ac.jp/ | | |

※登壇者（講師、演者、担当者）については敬称略

| | |
|---|--|
| 「学び」イベントに行ってきました | |
| ■第1回東北大学イブニング講座 ーメトロでカルチャー「平安文化の陰影ー文学と美術」(「源氏物語」と漢文学) | |
| 講師 東北大学文学研究科教授 佐竹 保子 氏 | |
| 2015年12月15日(火) 18:00～19:30 東北大学マルチメディア教育研究棟 6階大ホール | |

在天願作比翼鳥、在地願為連理枝。天上では二羽一体で飛び比翼の鳥に、地上では二本の枝がくっついた連理の枝になろう。

8世紀 唐の玄宗皇帝とその愛人楊貴妃の悲劇的な恋物語を描いた「長恨歌」の一節である。ここから「比翼の鳥」「連理の枝」は夫婦の仲のむつまじいことの例えとなり、男女の深い契りを意味するようになった。長恨歌は源氏物語をはじめ日本文学にも多大な影響を与えていると言われている。作者の白居易自身や長恨歌の内容を知り、今以上に源氏物語を楽しみたかったので今回の講座に参加した。

講座は【紫式部と漢籍】【「源氏物語」桐壺巻と漢籍】の二つに分かれて進められた。平安時代、公文書の読み書きは漢文だったので普通だったので、男子は漢字で書かれた漢籍を学習したが、女性が読んでいと眉を皺められる性質を持っていた。【紫式部と漢籍】では子どもの時から漢籍に親しんだ式部が、成長し周囲から陰口を言われるも、中宮彰子に見いだされ漢籍の手ほどきをするまでを紫式部日記を引用して解説した。「源氏物語」桐壺巻と漢籍】では源氏物語第一帖となる桐壺巻を読み進めながら、長恨歌、更に長恨歌に影響を与えたといわれている「李夫人伝」の3作の比較をした。

桐壺巻は非常に大まかに説明すると「当時の最高権力者である帝が一人の女性（＝光源氏の母）を寵愛するも、周囲から嫉妬され、それを氣に病んだ女性が亡くなってしまう」という話だ。桐壺巻が長恨歌・李夫人伝と共通する記述は「寵愛の深さ」や「(死による事)帝の悲嘆」の部分になるが、決定的に異なる箇所がある。それは長恨歌・李夫人伝では描かれなかった女性側からの視点が足されたことだ。氣位の高い女御からのいじめ、一人だけ愛されてしまった負い目、御付きの命婦が故人を偲ぶ姿など宮中で生きる女性の「愛されない悲しみ」「愛される苦しみ」「女性同士を大切に思う気持ち」が、源氏物語では紫式部の宮中での生活を反映して繊細に描かれている。

この講座が終わった後、偶然にも友人達からたてつけに連絡が来た。転職したが前の会社の待遇の方が良かったので戻りたい、大学を辞めて就職を考えている、出産し仕事復帰に向けて保育園を探している、新婚で子どもを儲けたいが正規雇用では無いので今は難しい……など様々な話を聞いた。一人一人考え方も生き方も違うので、私は自分の人生で選んだ事が話せなかった。けれど、「愛されたい」という女性の願いは千年前と全く変わっていない気がする。こういった相談をうまく受け取れるようになりたいし、自分自身ももっと器用に生きたい。その為にも、更に女流文学の世界に浸りたいなと感じた。(名取市 小嶋)

| | |
|--|--|
| ■復興大学公開講座 「震災5年 被災地の取材からー被災者の声から考える復興の現状ー」 | |
| 講師 NHK 仙台放送局 アナウンサー 津田 喜章 氏 | |
| 2016年2月6日(土) 13:00～15:00 東北大学川内キャンパス マルチメディア教育研究棟 | |

被災地の現状がわかり、びっくりする事ばかりでした。まだまだ、これからが復興は大変なんだと感じました。津田さんのお話が聞けて、とても良かったです。私に出来る事、何かしなくてはと思いました。(多賀城市 満ちゃん)

| | |
|--|--|
| ■復興大学公開講座「津波被災地域における地域作り」 | |
| 講師 東北学院大学教養学部教授 柳井 雅也 氏 | |
| 2016年2月20日(土) 15:30～17:30 東北大学川内北キャンパス | |

被災地に関連する講演会を聴く機会はたくさんありましたが、それを経済の観点から聴くのは初めてでした。難しい話かな、と心配しましたが、どのような仕組みで地域が潤うのか、大企業の誘致だけでなく人を育てるのだ、というお話が勉強になりました。(あきはいいい)

| | |
|--------------------------------|--|
| 「まなびのめ」配色法：製色目(かさねのいろめ) | |
| 第32号・春／「桃」(momo) | |

| | | |
|-------------|--------------------------|---------------|
| 読者の声 | Voice Park | 読者と編集部のかッチボール |
| 第31号 | シリーズ「東日本大震災」[5] ー伝える・遺すー | |

手記の推敲をすることは、災害にあった方々が心を癒すひとつの方法だとわかりました。自分の感情を出しにくい社会の中で、この方法はとても大切に感じました。(茨城県古河市・36歳 男性)

編：災害時だけでなく、心や頭の中を整理するのにもよい作業となるのでしょうか。

「学び」イベント情報は本当にありがたく、うれしいです。東日本大震災から早くも5年になるのですね。今回の「伝える・遺す」はとても印象深いものでした。やはり忘れるという人の記憶のあいまいさを記録することで、改めて思考につなげていくのが大事だと思います。(柴田郡柴田町・63歳 女性)

編：情報をご活用くださり、誠にありがとうございます。5年目の3・11はマスメディアなどでも昨年より注目されるでしょうけど、その後の落差も大きなものになるかもしれません。そういう意味でも「伝える・遺す」をテーマにしてよかったと思っています。

毎号楽しみにしています。「学び」イベントがこんなに身近に、しかも実施する回数が多いのに驚いています。自分の計画をしっかりと立て、スケジュールに組み入れて、参加する気持ちをかき立ててくれます。クイズにもほぼ毎回参加しながら、知力を落とさないように心がけています。(名取市・75歳 男性)

編：しっかりとご活用・ご愛用いただき、うれしい限りです。自分の知的世界を拡げていくいくということは、それだけ自分の生き方も前向きになり、張り合いも出てきます。今後も良質の情報をお届けできるよう頑張ります。


「学術の世界と市民をつなぐ情報誌」というサブタイトルに惹かれて、今回はじめて貴誌を手に取りました。コンパクトなのに、読み応えがあって驚きました。特に〈「学び」イベント〉には、面白そうなイベントの開催情報が掲載されていて実用的です（これまで、新聞の地方面のイベント欄で探すことしか知りませんでした）。これからは毎号読ませていただこうと思います。(仙台市青葉区・41歳 男性)

編：初めまして、お便りいただきありがとうございます。当情報誌は「学び」に特化した、なかなか他の情報誌には無いモノを提供している自信があります。これからもどうぞご愛顧のほど、よろしくお願い致します。

記録筆記法という方法があるというのを初めて知りました。「3・11 働哭の記録」を読んでみたいです。(黒川郡富谷町・51歳 女性)

編：恥ずかしながら私も初めて知り、「癒し」の効果を知りました。「3・11 働哭の記録」ご感想をご投稿いただけたら大変ありがたいです！

その他のお便りと編集部からのコメントはWeb版でご覧いただけます。

| | |
|---|---|
| 「学び」イベントに参加したら感想を書こう! | |
| 読者の皆様に参加された、「学び」イベントの感想やレポートをお待ちしています。掲載採用させていただいた方のうち毎号1名様に1,000円分の図書カードを進呈!ご投稿いただいた全員にもれなく粗品をプレゼント! | |
| ※採用の可否、図書カード当選者は編集部に一任いただきます。 |  |
| ■投稿方法 はがき、FAX、E-mail、Web版投稿フォームにて受付。 | |
| ■投稿先 「まなびのめ」編集部 ※詳細は最終ページをご覧ください。 | |

| | |
|---|-------------------------------|
| 第31号 | 「まなびのめ」第31号懸賞クイズの正解は下記のとおりです。 |
| Q.1 3月恒例の「語りベンボジウム」のメインタイトルは？ | 答え かたりつき |
| Q.2 「5W1H」形式で被災者本人に手記を書いてもらう手法を何と名づけた？ | 答え 記録筆記法 |

今号も「まなびのめ」クイズを実施しております。正解者の中から抽選で3名様に図書カードが当たりますので、奮って応募ください!! ※詳細は研究者インタビューページをご覧ください。

| | | |
|------------------------|---|----------------------|
| これからの主な「学び」イベント | 有料 無料 要申込 申込不要 | |
| 5 MAY | 企画展関連講座「街中の四ツ谷用水を歩く」 <p>5月21日(土)</p> 10:00▶15:00 | 有料 要申込 |
| 場 所 | 仙台市歴史民俗資料館 | |
| 主催者 | 仙台市歴史民俗資料館 | 問合せ TEL 022-295-3956 |
| URL | http://www.city.sendai.jp/kyouiku/rekimin/ | |

| | | | |
|-----------------------------------|---|----------------------|--------|
| 企画展「仙台の遺跡 ⑤ 地下鉄沿線の遺跡」関連講演会 | 5月21日(土) | 13:30▶15:00 | 有料 要申込 |
| 講 師 仙台市文化財課職員 | | | |
| 場 所 | 地底の森ミュージアム 研修室 | 定 員 60名(抽選) | |
| 主催者 | 地底の森ミュージアム | 問合せ TEL 022-246-9153 | |
| URL | http://www.city.sendai.jp/kyouiku/chiteinomori/ | | |

| | | | |
|------------------------------------|---|----------------------|--------|
| 記念講演会「国立カイロ博物館の至宝～展覧会の見どころ」 | 5月21日(土) | 13:30▶15:00 | 無料 要申込 |
| 講 師 河合 望 (早稲田大学高等研究所准教授) | | | |
| 場 所 | 仙台市博物館ホール | 定 員 200名(抽選) | |
| 主催者 | 仙台市博物館 | 問合せ TEL 022-225-3074 | |
| URL | http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/ | | |

| | | | |
|----------------------|-----------|----------------------|---------|
| 特別講演会「お米と日本人」 | 5月21日(土) | 16:30▶17:30 | 無料 申込不要 |
| 講 師 浅田 次郎 (作家) | | | |
| 場 所 | 勝山館 | | |
| 主催者 | 東北大学長陵同窓会 | 問合せ TEL 022-717-8181 | |

| | | | |
|------------------------------------|---|----------------------|--------|
| 「仙台・江戸学」第10期「江戸時代の白石と商人の活動」 | 5月26日(木) | 13:30▶15:00 | 有料 要申込 |
| 講 師 荒武 賢一郎 (東北大学東北アジア研究センター准教授) | | | |
| 場 所 | 大崎八幡宮 祭儀棟 | 定 員 100名 | |
| 主催者 | 「国宝大崎八幡宮 仙台・江戸学」実行委員会 | 問合せ TEL 022-234-3606 | |
| URL | http://www.oosaki-hachiman.or.jp/edogaku/ | | |

| | | | |
|--|---------------------------|----------------------|---------|
| 東北大学サイエンスカフェ 第128回：ちりも積もれば病気になる？ 生体応答の鈍化と加齢疾患 | 5月27日(金) | 18:00▶19:45 | 無料 申込不要 |
| 講 師 内田 隆史 (東北大学大学院農学研究科教授) | | | |
| 場 所 | せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア | | |
| 主催者 | 東北大学 | 問合せ TEL 022-217-5132 | |
| URL | http://cafe.tohoku.ac.jp/ | | |

| | | | |
|---|--|----------------------|---------|
| 市民公開講座：映画「僕がジョンとよばれるまで」上映／講演「脳科学から見た優しい子育てとスマート・エイジング」 | 5月28日(土) | 13:30▶16:40 | 有料 申込不要 |
| 講 師 川島 隆太 (東北大学加齢医学研究所長) | | | |
| 場 所 | 仙台国際センター | | |
| 主催者 | 公益社団法人日本助産師会 | 問合せ TEL 022-244-8007 | |
| URL | http://www.midwife.or.jp/assembly2016/ | | |

| | | | |
|--|---|----------------------|---------|
| 第57回日本心身医学会総会ならびに学術講演会「市民公開講座「ストレスに市民はどう立ち向かうか」 | 6月5日(日) | 15:15▶17:15 | 無料 申込不要 |
| 講 師 中谷 直樹 (東北大学 東北メディカル・メガバンク機構) 他 | | | |
| 場 所 | 仙台国際センター会議棟 2階「橘」 | | |
| 主催者 | 一般社団法人日本心身医学会 | 問合せ TEL 022-722-1657 | |
| URL | http://www.c-linkage.co.jp/jspm57/shimin/ | | |

| | | | |
|------------------------|---------------------------|----------------------|--------|
| 第82回小池光短歌講座2016 | 6月11日(土) | 13:30▶15:40 | 有料 要申込 |
| 講 師 小池 光 (仙台文学館館長) | | | |
| 場 所 | 仙台文学館 | 定 員 90名 | |
| 主催者 | 仙台文学館 | 問合せ TEL 022-271-3020 | |
| URL | http://www.sendai-lit.jp/ | | |

| | | | |
|---|---------------------------|----------------------|---------|
| 東北大学リベラルアーツサロン 第41回：「男女共同参画の経済科学」ー義務ではなく経済・経営戦略として考える男女共同参画ー | 6月17日(金) | 18:00▶19:45 | 無料 申込不要 |
| 講 師 吉田 浩 (東北大学大学院経済学研究科教授) | | | |
| 場 所 | せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア | | |
| 主催者 | 東北大学 | 問合せ TEL 022-217-5132 | |
| URL | http://cafe.tohoku.ac.jp/ | | |

※登壇者（講師、演者、担当者）については敬称略